

## BIND DNS 設定: 3.

# バーチャルドメインのプライマリーゾーン追加(アドレスレコード)

追加したプライマリーゾーンについて、レコードやオプションの編集を実施いたします。

下記にて追加したプライマリーゾーンまで移動いたします。

[ サーバ ] [ BIND DNS サーバ ] [ example.com ]

ログイン名: root

モジュール設定

BIND DNS サーバ  
BIND version 9.7.3, under chroot /var/named/chroot

Start BIND  
Search Docs..

グローバル サーバ オプション

他の DNS サーバ ログとエラー アクセス制御リスト ファイルとディレクトリ 転送 アドレスとトポロジ

その他のオプション コントロールインターフェイス オプション DNSキー ゾーン デフォルト クラスタスレーブサーバ RNDGの設定

DNSSEC Verification DNSSEC Key Re-Signing Check BIND Config 設定ファイルの編集

既存の DNS ゾーン

Select all. | Invert selection. | 新規のマスターゾーンを作成 | 新規のスレーブゾーンを作成 | 新規のスタブゾーンを作成 | 新規の転送ゾーンを作成 | Create delegation zone. | Create zones from batch file.

ルートゾーン 0 0000::1 127.0.0.1 example.com

localhost localhost.localdomain prox.jp

Select all. | Invert selection. | 新規のマスターゾーンを作成 | 新規のスレーブゾーンを作成 | 新規のスタブゾーンを作成 | 新規の転送ゾーンを作成 | Create delegation zone. | Create zones from batch file.

選択したものを削除 選択したレコードを更新 選択したレコードに追加 Delete Records in Selected

1. マスターゾーンの編集画面より、[アドレス]  
を選択し、下記の情報にてレコードの作成を実施いたします

## BIND DNS 設定: 3.

# バーチャルドメインのプライマリーゾーン追加(アドレスレコード)

モジュール インデックス

アドレス レコード

Start BIND

example.com 内

アドレス をレコードに追加する。

レコード名	ns	TTL時間	<input checked="" type="radio"/> デフォルト <input type="radio"/> 秒
アドレス	<input type="text"/>		
逆引きを更新しますか? <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> はい(既存を置換する) <input type="radio"/> いいえ			
<input type="button" value="作成"/>			
<a href="#">ゾーンリストに戻る</a> <a href="#">レコードの種類に戻る</a>			

必要となる下記の情報を入力しまして、[ 作成 ] いたします。

レコード名 : ns

アドレス : ご利用のIPアドレス

ns レコード作成と同様に、**www / mail** のレコードも作成してください

ご利用のサーバが同一のブロック専用サーバの場合には、アドレスに入力するIPアドレスがお客様ご利用いただいているサーバのIPアドレスとなります。

作成が完了しましたら、[ レコードの種類に戻る ] をクリックいたします。

一意的なソリューション ID: #1017

製作者: Prox System design

最終更新: 2014-10-29 04:44